

“シャキッ”と新聞

今月の“シャキッ”とする週間
2月13日（火）～2月16日（金）

2018. 2. 9
西中PTA執行部 発行
責任者 松岡 修一

立春を過ぎててもなお厳しい寒さが続いておりますが、寒さの中でも子どもたちの姿はいつも輝かしいものです。

1年生はトライやる・ウィーク、2年生は修学旅行、3年生は進路と各々の春に向かって一生懸命進んでいます。

執行部をはじめ、各委員も来年度に向けて気持ち新たに準備をすすめております。西中生に負けないよう元気いっぱい活動していきましょう！！

来年度、子どもたち、学校、地域に寄り添いたい！と思われる方、来年度の役員選出時には立候補をぜひお願いいたします！

エールを送るあいさつ運動

3年生が卒業するまで、残すところあと1ヶ月となりました。そこで、西中学校PTAでは通常、毎月行っております“シャキッ”とする週間に代わりまして、卒業間近の1週間子どもたちに「エールを送るあいさつ運動」を次のように計画しております。

長いようで短かった3年間の思い出しながら、最後の応援をしていただきたいと思います。

3年生の保護者の皆様はもちろんのこと、今年度「シャキッと運動」に参加できなかった1・2年生の保護者の皆様も、この機会にお子さまの登校風景を見に来られませんか。

ご多用とは存じますがお誘いあわせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 平成30年2月27日（月）～3月3日（金）

登校時8：00～8：30

場所 西門・正門周辺

平成30年度 地区委員選出について

地区委員（地区活動部・保健体育部・選考委員）の選出を3月2日（金）18：30～行います。各地区で選出を行う教室が違いますので、詳しくは「地区委員選出について」のお手紙をご覧ください。

1月26日（金）福祉教養部主催・社会見学

宝塚歌劇団「ポーの一族」を鑑賞してきました！舞台演出とその華やかさからプロとしての姿勢・生きざまを垣間見ることができました。また、公演前には参加者で昼食をいただき学年を超えた交流をしました。今後も福祉教養部は、保護者の交流を図る部として活動を進めていきたいと思います。



会長のひとりごと

「境界線」

早いもので立春が過ぎました。先日、会社の研修で「イクボス（働き方改革）」「ハラスメント」を学びましたので一部紹介したいと思います。

「イクボス」とは「ライフワークバランス等に配慮・理解のある上司」の事です。

未だに正規社員の年間総労働時間が世界に対して多いところから政府も声を上げて対応しています。（学校の先生方は労働時間を減らすことは中々厳しい部分があるのではないのでしょうか）この研修の講師の方は「皆勤賞」をはじめとする、「休むのは悪」といった慣習が日本人を休めなくしている。との事でした。賛否あるかと思いますが世の変化点（境界線）なのかもしれませんね。

次に「ハラスメント」セクハラ、パワハラ、マタハラはよく聞きます、終わハラ（就活）、パタハラ（イクメンをさせない）、フォトハラ（写真関係）等、言葉になっているだけでも34程あるようです。基本的には「ハラスメントをしている側」にあまり意識が無く（意外と正義感が強すぎる？）「される側」の心の傷は『深く』ギャップが生まれます。お互いに信頼関係にあれば、流すことも出来るのですが・・・言葉には力が有るので使い方には注意や配慮を持って発言しないといけませんね。

皆さんも「冗談」や「いじり」が、行き過ぎると「いじめ」に向かいます。先生方も「叱る」と「怒る」を間違えるととんでもないことになったりします。其々が、当然書いている私もですが言葉の使い方や相手の気持ちになっての発言に気を付けていかないとダメですね。

この発信で少しでも皆様に気付きが訪れますように・・・。（自戒の念を込めて）



会長 松岡 修一